

宇治市教育委員会定例会会議録

日 時 平成27年11月18日(水) 午後5時30分 開議

場 所 宇治市役所 501会議室

会 議 日 程

- 日程第1** 会議録署名委員の指名について
日程第2 会期について
日程第3 教育長報告
日程第4 議案第21号 平成27年度宇治市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書を作成するについて
日程第5 議案第22号 平成27年12月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

会議に付した事項 会議日程に同じ

出席者

(教育委員)

委員 長	西野正博
委員長職務代理者	金丸公一
委員	中筋斉子
委員(教育長)	石田 肇

(出席職員職氏名)

部 長	中村俊二	副 部 長	畑下茂生
参事(兼生涯学習課長兼生涯学習センター所長)	藤原千鶴	教育支援センター長	瀬野克幸
教育総務課長	河田政章	学校教育課長	上道貴志
一貫教育課長	金久洋	教育支援課長	富治林順哉
教育総務課副課長	須原隆之	学校教育課副課長	井上宜久
生涯学習課副課長	今庄真樹	生涯学習課主幹	前田 暢

(書記職員職氏名)

教育総務課企画庶務係長	上田ひとみ	教育総務課主任	佐々木悠
-------------	-------	---------	------

開 会 (午後5時30分)

○**開会宣言** 委員長が11月教育委員会定例会の開会を宣言する。

○**日程第1** 会議録署名委員の指名について

委員長から宇治市教育委員会会議規則第13条第3項の規定により、中筋委員を指名する。

○**日程第2** 会期について

委員長から1日限りとする旨の提案があり、全会一致で決定する。

○**日程第3** 教育長報告

- (1) 平成27年決算特別委員会について
- (2) 平成28年度教職員人事異動方針について
- (3) 平成27年度京都府公立学校優秀教職員表彰被表彰者について
- (4) 宇治中学校校舎改築に係る旭化成建材(株)の杭工事について
- (5) 全日本中学ボウリング選手権大会について
- (6) 要望書等について
- (7) 宇治市教育委員会後援事業について

以上7件を報告する。

[説 明]

(1) 平成27年決算特別委員会について

平成27年の決算特別委員会は11月2日に北小倉小学校及び伊勢田小学校で実地調査が行われ、調査の内容は「トイレの状況」であった。

総括質疑は11月6日に行われ、正副委員長を除く10名の質問があり、うち7名が教育委員会に関しての質問であった。学校の施設・設備に関する質問が多く、民主、公明、共産の3会派計4名の議員がこれに係る質問をされた。答弁内容としては、今までの答弁と同様のものとなっている。

公明党議員団の関谷委員より「公立幼稚園について」ということで、大久保幼稚園の本年度の募集状況を踏まえた質問がされた。公立幼稚園に対する今後についての考え方は、これまでの公立幼稚園についての考えに基き、答弁を行った。また、入園者の募集状況が厳しい中で、幼稚園教育としての是非についての質問があり、これについては、引き続き

園児の追加募集について努力していくとともに、来年度の大久保幼稚園については、現在入園を希望している4・5歳児を受け入れ、当該幼稚園において市教委が責任をもって幼稚園教育を行っていく旨、答弁している。幼稚園現場と十分に協議・調整を行い、幼稚園教育の現場に支障のないように進めていきたいと考えている。

(2) 平成28年度教職員人事異動方針について

平成27年11月17日付で京都府教育委員会が平成28年度の人事異動方針及び実施要綱を出した。

実施要綱については、昨年度と変更はない。

方針については、京都府が平成27年10月に「京都府地域創生戦略」を策定したことを受けて、新たに重視すべき観点として人事異動方針の本文中に「地域創生の方針を踏まえ」ということが追記されている。

各学校長には、11月30日に校長会議を開催し説明する。日程については、平成28年3月17日内示、平成28年4月1日発令、辞令交付の予定である。

(3) 平成27年度京都府公立学校優秀教職員表彰被表彰者について

本制度は平成14年度に創設されたもので、宇治市では昨年度までに合計36名が受章している。今年度は、宇治小学校教諭の池本淳子、木幡中学校教諭の衛藤恵子の2名が受章したものである。

なお、表彰式は、去る11月6日にルビノ京都堀川で実施され、府内32名2団体が受章された。

(4) 宇治中学校校舎改築に係る旭化成建材㈱の杭工事について

平成25・26年度施工の「宇治中学校校舎改築建築工事」の杭工事が、過日国土交通省に報告された杭工事实績3,040件に該当している旨、旭化成建材㈱から通知を受けたとの報告が、平成27年10月27日付で請負業者の㈱下岡建設よりあった。

また、京都府が入手されている情報と照合したところ、本市の公共施設において該当している物件は、「宇治中学校校舎改築建築工事（校舎・屋内運動場）」の1件であることが確認できた。

今後、当該建築物の杭工事の施工記録等について、施工業者において調査が実施されることとなっており、その結果を見守ることとしている。

なお、本市担当者により、当該建築物の目視調査を実施したが、異状な箇所は確認されていない。

(5) 全日本中学ボウリング選手権大会について

第31回大会（平成19年度）から本市で開催している全日本中学ボウリング選手権大会は、（一財）地域活性化センターの「スポーツ拠点づくり推進事業」の助成を受けて開催しており、（公財）全日本中学ボウリング協会、宇治市、宇治市教育委員会、（一財）宇治市体育協会から構成される全日本ボウリング選手権大会実行委員会を組織して運営している。

（一財）地域活性化センターからの助成期間が来年度で終了することに伴い、現在の運営体制による大会開催は第40回大会（平成28年度）で終了する。

第41回大会（平成29年度）以降の運営については、（公財）全日本ボウリング協会並びに（一社）京都府ボウリング連盟が主催・主管し、引き続き宇治市を会場として開催する方向である。市教委としては、主催者からの依頼に基づいて協力を行っていくこととしている。

(6) 要望書等について

平成27年11月1日付で、公益財団法人文字・活字文化推進機構理事長、公益社団法人全国学校図書館協議会理事長、学校図書館整備推進会議議長より「平成28年度学校図書館の整備・充実に関するお願い」、平成27年11月12日付で、宇治市手をつなぐ親の会会長より「要望書」の提出を受けた。

(7) 宇治市教育委員会後援事業について

京都ご当地グルメリレーマラソン実行委員会主催の「第3回京都ご当地グルメリレーマラソン」他15件、計16件の事業について後援した。

[質 疑]

[委 員] 「宇治中学校校舎改築建築工事」の杭工事について、調査が実施され、その結果を見守るとなっているが、調査を行う業者はどこになるのか。また、調査や見守りの時期はいつ頃になるのか。

[事務局] 調査主体については、元請業者となる㈱下岡建設及び下請業者となる旭化成建材㈱で実施されることとなっている。結果については、現在は調査報告を待っている段階である。報告を受け、その内容について、さらにボーリング調査等が必要となる場合については、国土交通省の指導

の中で期限等をきって報告を受け、判断していくこととなっている。

○日程第4 議案第21号 平成27年度宇治市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書を作成するについて

[説明] 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、平成20年4月1日から、全ての教育委員会は毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することが義務付けられた。このたび最終的な報告書としてまとめるにあたり、本委員会に諮るものである。

本報告書は、「本点検評価の趣旨及び対象と方法」、「教育委員会の活動状況」、「教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況」で構成される。

「教育委員会の活動状況」は、教育委員会会議の開催状況、処理議案及び報告案件、また教育委員の研修・各種行事等への出席など、教育委員会の活動状況について記載している。

「教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況」は、平成26年度に実施した事業のうち主要な81事業について、事業の取組状況や成果を取りまとめ、点検を踏まえて今後の課題や方向性を検証している。

なお、本報告書をまとめるにあたり、教育に関する学識経験者として、京都教育大学大学院連合教職実践研究科教授の竺沙知章氏、同大学教育学部教授の榊原禎宏氏のお二人から、「本報告書（素案）」や、「宇治市の教育」などの関連資料を踏まえ、教育委員会活動及び主な81事業について、平成26年3月に策定した宇治市教育振興基本計画に基づき、課題整理や事業展開の方向性などについて、ご意見・助言等をいただいた。意見書については、本報告書の最後に添付している。

なお、本議案は議決をいただいた後、宇治市議会に報告書を提出し、市民の皆様へは市のホームページに掲載し公表する。

[質疑]

[委員] 昨年度からの変更点はあるのか。

[事務局] 昨年度までは、第5次総合計画の体系に沿って事業の整理を行った。今年度については、平成26年3月作成された教育振興基本計画の体系に沿った形で整理・点検を行った。

また、昨年度までは予算化された事業のみを対象としていたが、今年度については、予算を伴わない事業についても評価を行った。

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○**日程第5** 議案第22号 平成27年12月宇治市議会定例会提出議案に係る意見聴取について

委員長より、本件は宇治市議会提案前の案件であり、公開することにより今後の市議会で影響を及ぼすと考えられるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

[説 明] 平成27年12月宇治市議会定例会提出議案として、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条に基づき、宇治市長から11月13日付けで意見を聴取されているもので、教育委員会としてこの内容に異議がないとするものである。

提出議案は「平成27年度宇治市一般会計補正予算（第3号）」である。

それでは、内容について概要説明書により説明する。

まず、歳入のうち主なものとして、小学校校舎大規模改造事業費交付金、中学校校舎大規模改造事業費交付金について、国の交付金事業の追加交付決定を受けたことにより、交付金を活用した事業の実施のため追加計上を行う。

次に歳出として、小学校大規模改造事業費では、宇治小学校体育館吊天井改修工事、三室戸小学校ライフライン改修工事、木幡小学校体育館非構造部材耐震改修工事について、国の交付金を活用した事業の実施のため、2億2,213万6千円を追加計上する。

中学校大規模改造事業費では、槇島中学校校舎外壁改修工事、東宇治中学校ライフライン改修工事、東宇治中学校体育館非構造部材耐震改修工事、黄檗中学校体育館吊天井改修工事について、国の交付金を活用した事業の実施のため、2億1,460万1千円を追加計上する。

小倉小学校給食施設改築事業費では、工事に要する各部材や労務単価の上昇に伴い、4,000万円を追加計上する。小倉小学校給食施設改築事業は平成27年度、28年度の2か年事業として、実施することとしており、平成28年度分の工事費及び給食調理備品購入に要する経費として、9,100万円の債務負担行為の補正を行うものである。

[質 疑] なし

[討 論] なし

[採 決] 採決の結果、全会一致で可決する。

○**閉会宣言** 委員長が11月教育委員会定例会の閉会を宣言する。

閉 会 (午後6時00分)